



かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより冬休み号
平成24年12月25日
横浜市立川島小学校
校長 小池 慎一
TEL 371-0757
FAX 381-7248

今年の漢字は「金」 ～川島の子どもたち～

学校長 小池 慎一



今年も、恒例の「今年の漢字」に、学校として応募しました。川島小学校の子どもたちは、総計210通の応募をし、そのうちの45票が「金」で、校内でも飛び抜けた1位でした。全国でも、「金」という漢字が、9,156票でトップであったと報道されています。第1位の漢字が全国の一般の応募と同じであったことは、川島小学校の子どもたちの感性が、大人を含めた一般の人たちと通ずるレベルであると言えるのかもしれない。

それ以上に私は、校内で2位以下として選んだ漢字にも、川島小学校の子どもたちの感性の素晴らしさを感じました。

全国の2位から10位までは、「輪」「島」「領」「乱」「空」「政」「復」「輝」「国」でしたが、川島小学校の子どもたちは、「心」「命」「輪」「感」「愛」「協」「大」「夢」「和」「暑」「力」「希」を選んでいました。

全国の一般の大人を含む人たちが選んだ漢字は、問題提起であることや、その意味するところにややトゲがあるように、私には思えました。

それに対して、川島小学校の子どもたちが選んだ漢字には、人として大切にしたいこと、問題解決の方向性を指し示している意味が含まれているように感じました。

さて、年の終わりにあたって、今年一年を振り返って「今年の漢字」家庭版や、自分版を考えてみるというの、よいかも知れません。

また、社会の世相を出来事から読むことも、もちろん大切ですが、年の初めにあたって、その年の自分や家族の意気込みを、漢字一字に表すというのよいのではないかと思います。

お正月休みに「今年の漢字」を家族で考えてみてはいかがでしょうか。

ちなみに、川島小学校の新しい年の「漢字」は…。

「統」とか、「創」とか、「友」とか…こんな漢字を思い浮かべています。

今年一年、学校の教育活動へのご理解とご協力に心から感謝申し上げますとともに、来年もよろしくお願いたします。どうぞ、よい年をお迎えください。

※本文中、太字ゴシックの部分はふりがなをつけていません。読み手によって、読み方が異なることを意識したためです。